



広報

いながわ

第704号

8月15日
平成17年
(2005年)

毎月1日・15日発行

50周年
町制施行50周年

編集・発行 猪名川町企画部 広報コミュニティ課

〒666-0202 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑1-1 電話番号 072 (766) 8707 ファックス番号 072 (767) 2255
ホームページアドレス (URL) <http://www.town.inagawa.hyogo.jp> 電子メールアドレス koho@town.inagawa.hyogo.jp

こどもパークつつじが丘



遊び教室で行われた「サバイバルパン焼きに挑戦」の様子

次世代を担う子ども達が、心身共に健やかに成長することとすべての人々の願いです。各自自治体では、子ども達の健全育成を目的に、家庭・地域・学校・行政がそれぞれの教育力の充実を図り、相互に連携した取り組みを進めています。

自然を活用した環境教育「集れ！いながわ・自然・発見」をはじめ、野外活動のジュニアリーダーを育てる「トム・ソーヤーズ」などの事業を実施し、子ども達の健全育成に取り組んでいます。

高まる地域の教育力

次世代を担う子ども達を育てよう

現在、子どもの居場所づくり推進事業に積極的に取り組んでいる2グループと、地域交流・世代間交流に取り組む2つの施設を紹介します。

子どもの居場所づくり推進事業を展開

子ども達は、地域住民とのふれあいが多いほど、日常生活の充実感が高いという傾向が見られます。子どもの居場所づくり推進事業は、「地域の子どもは地域で守り育てる」を合い言葉に、地域住民が中心となり、放課後や休日に子ども達の居場所づくりが全国各地で進められています。

現在、本町には、「こどもパークつつじが丘」と「こども夢クラブ」の2教室があり、地域住民を中心としたボランティアスタッフが、子ども達の育成活動に積極的に取り組んでいます。

【こどもパークつつじが丘】平成16年4月にオープンし、子ども達は、地域住民とのふれあいが多いほど、日常生活の充実感が高いという傾向が見られます。子どもの居場所づくり推進事業は、「地域の子どもは地域で守り育てる」を合い言葉に、地域住民が中心となり、放課後や休日に子ども達の居場所づくりが全国各地で進められています。

子どもの自立心を育てる魅力あるこどもパークに

推進委員長 小川紀之さん



こどもパークでは、自立心を養うために準備や後片付けを子ども達に手伝ってもらっています。ちびっ子アートでは、画材の水洗いや床そうじ、机や椅子の片付けは子ども達が行います。映画会では、自分が座る椅子は自分で出し入れしてもらっています。最初は講師の指示待ちをしていた子ども達も、数カ月が過ぎる頃から一連の流れによって作業に取り組むようになってきました。アートに関しては講師が目を見張るほどの才能を示し始めています。

1年が過ぎて特徴的なのは女の子が積極的に参加していることです。9月からは男の子の参加を増やすためにスポーツチャンバラを追加します。将来はこどもパーク育ちの子ども達と、夏祭りのイベント企画ができればいいなと思っています。

ふれあいサロンづくり

いいいの家(若葉)・よりみちの家(松尾台)

誰もが利用できる「地域住民の交流の場」として開設されたこの施設は、地域住民が主体となり運営しています。ここは地域の情報交換の場であり、また高齢者から子どもまでの世代間交流の場として、地域住民に親しまれています。



いいいの家

サロンに集まる人の多くは高齢者や子ども達。子ども達はサロンで、囲碁や将棋を教わってもらったり、大人指導による手作り工作を楽しんだり、宿題やゲームをしたりと、安全で安心できるスペースとして、楽しいひとときを過ごしています。



よりみちの家

この施設では、自然に子ども達が地域の一人として集い、地域のさまざまな人とつながりを持ち、健やかに心豊かに育つための環境づくりが進められています。

いいいの家(若葉) 月曜日～土曜日(午後1時～同5時)
問合せ北村宅(774-8677)
よりみちの家(松尾台) 月曜日・金曜日(午前10時～午後5時)
問合せ合田宅(766-5102)

こども夢クラブ



昔遊びを通じて、子ども達と交流する「猪名川あそび会」

本の楽しさを子ども達に伝えながら心の豊かさを育む「ゆめっこ」



子ども達が遊べる受け皿づくりを取り組んでいます。第1・3土曜日を基本に中央公民館で開催され、気軽にできる昔遊びや体がふれ合う遊びを伝え、子ども達の想像力を養うことや忍耐力を持つ子どもの育成に力を注いでいます。